

県民だより

第52号

●1993年1月20日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市鳩田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,966,441人/男980,056人/女986,385人 ●世帯数601,619世帯(1992年12月1日現在)

ひろがる生涯学習の輪

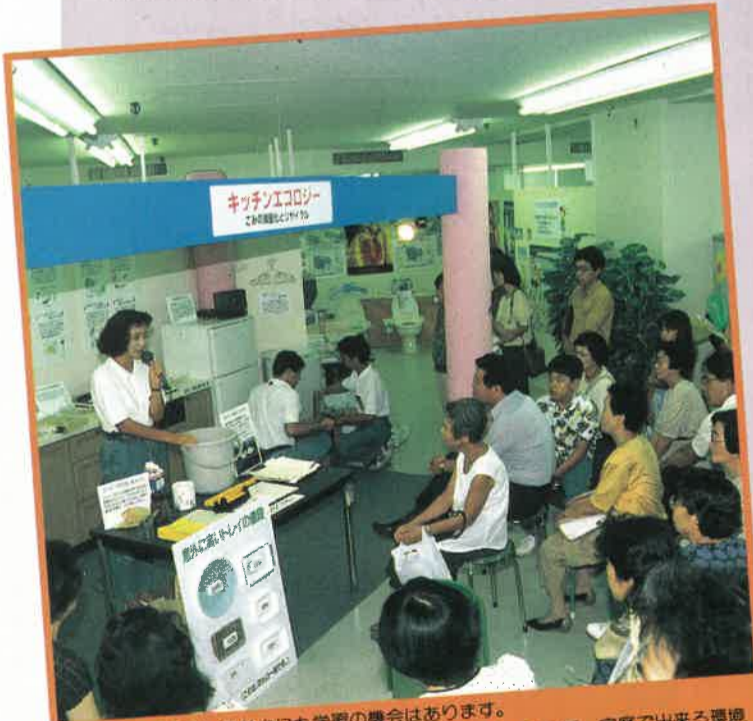
―主役はあなたです―



「シルバー大学校」では、高齢者の方の能力を引き出し、生きがいづくりにも役立てるため、各種の講座を開講しています。(写真は「陶芸教室」・シルバー大学校中央校)



「アカデミアとちぎ」は成人の方を対象とした学校開放講座です。平成4年度は20校で開催され、各学校の特性を活かした授業を実施しました。(写真は「本格的な朝鮮漬に挑戦」・栃木農業高校)



楽しいイベントのなかにも学習の機会があります。写真は8月に行われた「クリーンアップフェア92」のコーナーで、家庭で出来る環境美化などを呼びかけました。



青少年教育施設では、様々な活動を通して親子の交流を深めながら、一緒に学ぶ機会などを提供しています。(写真は親子ふれあい活動「正月飾り作り」・南那須少年自然の家)



栃木県知事
渡辺 文雄

近年、心の豊かさやゆとりが求められてきている中で、生涯にわたって学習し、より充実した人生を送りたいという意識が一層高まってきています。

県では、こういった生涯学習を積極的に支援していくため、学習活動に関する問い合わせに迅速かつ的確に応じられるように、県と市町村等を結ぶコンピュータネットワークに

よる『学習情報提供システム』の整備を進めています。

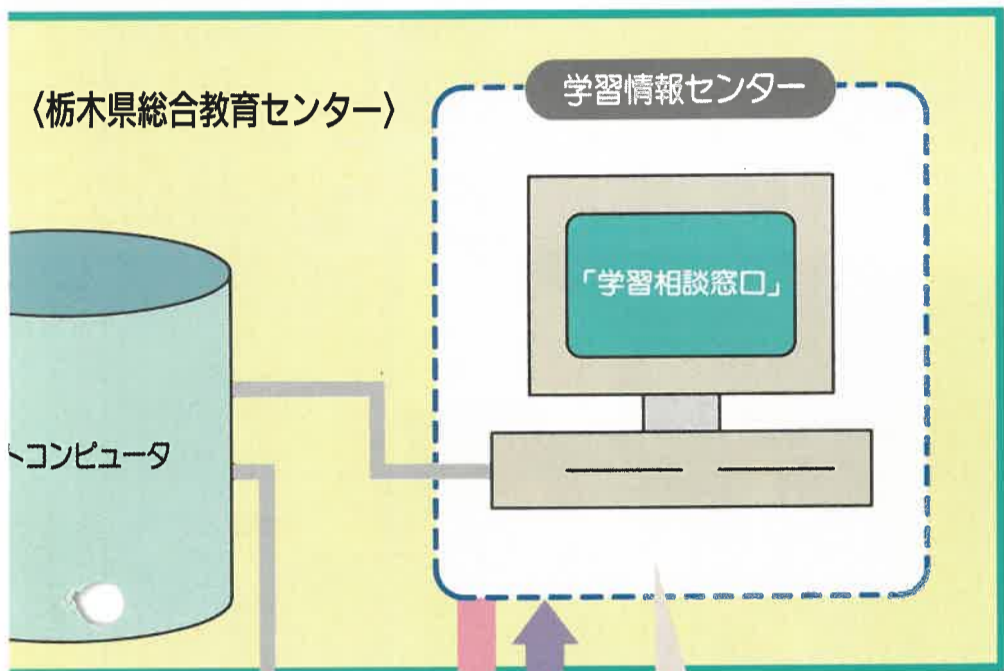
このシステムは、家庭や学校、社会での教育の充実を図り、県民の皆さまの学習への意欲に応える上で十分にお役に立てることと確信しておりますので、是非活用されますようご案内申し上げます。



生涯学習のマスコット「マナビィ」
デザイン:石ノ森章太郎

生涯学習をお手伝いします。

学習情報提供システム



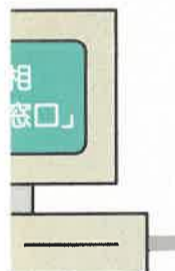
教育、文化、芸術、スポーツ、健康づくりボランティア、自己啓発や社会生活に関する各分野など——さまざまな活動を通して、私たちは生涯にわたり知識や経験、社会性などを学び、身につけていきます。

県では、そのような「生涯学習」を積極的に支援していくため、『学習情報提供システム』の整備を進めています。

身近なところでどんな講座が開かれているか、どんなイベントがあるのか、どんな趣味のグループがあるのかなど、皆さんが何か学習を始めたいときやお困りのときなどに、お気軽にご利用ください。

ご利用の際は、システムの端末機が設置してある市町村の窓口、または学習情報センター（☎0286(65)7207）に、直接お出かけになるか電話でご相談ください。

末機
(情報センター)



学習相談

情報提供

学習相談



総合教育センター内にある学習情報センターでは、生涯学習についての情報提供や相談を行っています。

各端末機では、きれいなカラー画像で詳しい情報を見ることが出来ます。写真は、宇都宮市・学習文化情報センター。



へ、こんな情報を用意しています。

団体、グループの名称、活動内容、入会条件など

指導者情報

専門分野の講師・技術指導者の名前・連絡先など

教材情報

学習教材の内容、保管場所の問い合わせ先など

技能や趣味に関する資格取得の試験や講習会など

学習プログラム情報

学習計画立案の参考となるプログラムの種類・内容など

1. プログラム名
2. 学習テーマ
3. 学習内容
4. 対象者

情報源情報

知りたい情報の問い合わせ先など

とちぎの花

世界に誇れる「栃木の洋らん」



「洋らん」は、花の王様ともいわれ、豪華で高級な花として知られています。中でも、カトレア、ファレノプシス、シンビジウムなどは、結婚式、パーティ、贈り物などに広く使われています。

本県での洋らん栽培面積は10ヘクタールで、鉢物で55万鉢、切花で200万本が年間を通してガラス温室などで生産されています。

「栃木の洋らん」の品質は世界でもトップレベルで、その評価は、東京ドームでの「世界らん展」、オランダで開催された花のオリンピック「フロリアード'92」でのコンテストで最高の賞を受賞するなど高い評価を得ています。

▶ 県首都圏農業課 (☎0286-23-2328)

あなたの生活



平成4年10月 宇都宮市瓦谷町にオープンした栃木県総合教育センターは、生涯学習の推進、教職員の資質の向上、教育の情報化など、多目的で総合的な機能を持つ施設です。

県施設端末機

(図書館、博物館、美術館等)



学校端末機



端末機設置市町村

平成4年10月現在

- ・宇都宮市
- ・上河内村
- ・河内町
- ・上三川町
- ・鹿沼市
- ・藤原町
- ・益子町
- ・石橋町
- ・国分寺町
- ・大平町
- ・小山市
- ・栃木市
- ・矢板市
- ・塩谷町
- ・氏家町
- ・高根沢町
- ・喜連川町
- ・黒羽町
- ・那須町
- ・黒磯市
- ・佐野市

市町村端末機

(地域学習)



情報提供

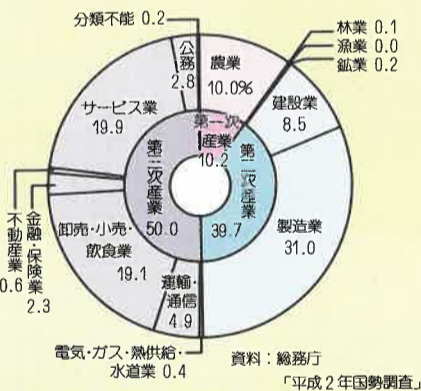
とちぎ県を知る

一統計から見た栃木県一

このところ、週44時間労働制が施行されたことや週休2日制の導入が進んだことにより、「労働」の様子にも変化が見られます。そこで、今回は「本県の労働」について少しご紹介します。

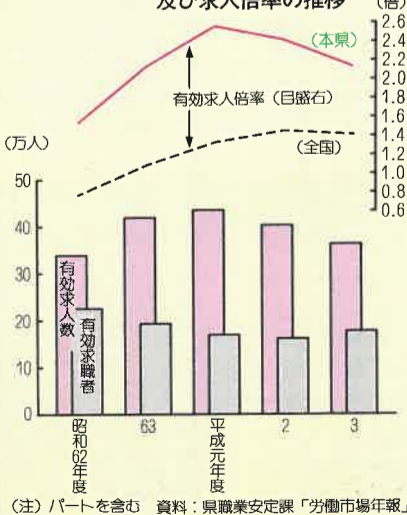
本県の**就業者数**は、平成2年で1,002,011人。これを産業別に見ますと(図1)、第一次産業101,790人(10.2%)、第二次産業397,931人(39.7%)、第三次産業500,718人(50.0%)となっています。この産業別就業者の割合を全国と比べてみると、第一・二次産業、中でも農業・製造業の割合が全国を大きく上回っています。

図1. 産業別就業人口の割合(本県)



次に、労働時間・出勤日数等の労働条件に目を向けてみましょう。平成3年度の本県の一人当たり月平均**総実労働時間**は170.8時間で前年度に比べ4.6時間の減少、一人平均月間**出勤日数**は20.4日で0.4日の減少と、いずれもここ数年減少傾向を示しています(全国平均168.0時間、20.7日)。一方、一人平均月間**現金給与総額**は、351,494円(全国平均384,787円)で3.5%増加しています。

図2. 有効求人・求職者数及び求人倍率の推移



ところで、最近の景気の減速感の中で本県の労働市場はと言いますと(図2)、求人需要は減少を続け、対して求職者は、解雇者や自発的離職者が増加したことなどにより前年度より増加しました。その結果、**有効求人倍率**(パートを含む)は、平成元年度の2.50倍(全国1位)をピークに低下傾向に転じ、3年度には2.08倍まで落ち込みました。しかし、まだなお求人超過の状態であり、全国平均を0.74ポイント上回り、全国9位と高い水準を続けています。

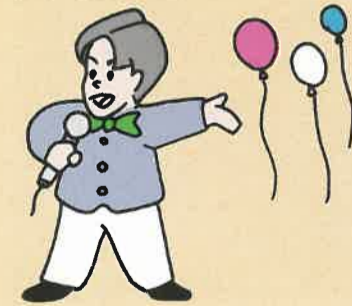
▶ 総計に関する御相談は「統計資料室」(県庁本館2階北側☎0286-23-2255)へ。

県民の皆さん

学習機会情報

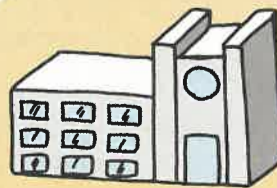


講座、イベント等の内容、日時、場所など

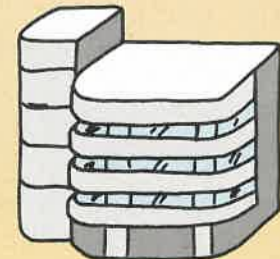


団体・グループ情報

施設情報



図書館、博物館、体育館等の所在地、利用方法など



各種資格情報

情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

催し

県立美術館企画展 —拡大する鍛金— 「三井安蘇夫とその後継者たち」

佐野市出身の鍛金家三井安蘇夫は、その接合の技法によって東京芸術大学の教え子たちに大型金属彫刻への道を開きました。三井安蘇夫の鍛金工芸を回顧するとともに、その後継者たちの鍛金工芸作品と金属立体造形作品50点を展示し、伝統工芸としての鍛金の果たした現代美術への寄与について紹介します。

▶期間 1/31(日)～3/21(日)
▶休館日 祝日を除く毎週月曜日、祝日の翌日
▶時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
▶入館料 一般500円 大学・高校生300円 小・中学生200円
▶問合せ 県立美術館 (☎0286-21-3566)



県営公園「緑の相談所」の催し

▶中央公園緑の相談所 (☎0286-36-7621)
1/23(土)～31(日)
「緑づくりのための園芸資材展」
2/6(土)～14(日)
「第6回栃木県都市公園写真コンクール作品展」
▶井頭公園緑の相談所 (☎0285-82-4475)
1/22(金)～31(日)
「カラーでつづる大温室写真展」

2/5(金)～8(月)「おしば美術展」
▶那須野が原公園緑の相談所 (☎0287-36-1220)
1/23(土)～31(日)
「第6回栃木県都市公園写真コンクール作品展」
2/3(木)～11(木)
「栃木の植物写真展」

募集

栃木県学生寮入寮者

▶資格 本県に住所を有する方の子弟で、平成5年4月に大学、短大または就業年限2年以上の専修学校専門課程に入学を希望する方
▶募集人員 男子：約80人(東京寮約30人、浦和寮約50人)・女子：約70人(東京寮)
▶締切り 平成5年2月10日(木)
▶在寮期間 原則1年以内
▶募集要項等の配布 県内高等学校、市役所、町村役場、県教育事務所、県民センター、県民相談室、県育英会事務局
▶問合せ 県育英会事務局 (☎0286-23-3459)

平成5年度栃木県育英会奨学生

▶対象 ①高校奨学生；平成5年4月に高等学校等に進学を希望する方
②大学奨学生；平成5年4月に大学等に進学を希望する方又は高等専門学校3学年に在学している方
③青木誓雄・栗田口重平奨学金；平成5年4月に大学又は大学院に進学を希望する方
▶資格 県内に住所を有する方の子弟で、学習活動その他生活の全般を通じて品行が正しく、健康で、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある人
▶締切り 平成5年2月10日(木)
▶募集要項等の配布 県内中学校、高等学校、市役所、町村役場、県教育事務所、県民センター、県民相談室、県育英会事務局
▶問合せ 県育英会事務局 (☎0286-23-3459)

貸与月額	月額	定員	
高校奨学生	12,000円	30人	
大学奨学生	自宅通学	22,000円	60人
	自宅外通学	30,000円	
青木誓雄・栗田口重平奨学金	大学生	50,000円	若干名
	大学医学部	100,000円	
	大学院	80,000円	

(貸与月額、定員は予定です。)

案内

国民年金保険料は納めましたか —40年納めて満額の基礎年金—

自営業者などの第1号被保険者の方は、60歳になるまで国民年金の保険料を納めなければなりません。中には、「国民年金は25年納めれば受けられる」とそれ以上納めない方がいらっしゃいますが、「25年」は年金を受けるための最低必要な年数です。20歳から60歳になるまでの40年を納めて、満額の基礎年金が65歳から支給されます。くれぐれもお間違いのないようにしてください。

保険料は、納期限までに忘れずにキチンと納めましょう。

▶問合せ 県国民年金課(☎0286-23-3146)



あったがハートフェスティバル 感じるね 伝わるね 広がるね 君のやさしさが

▶日時 2/14(日) 開場12:30 開演13:00
▶会場 佐野市文化会館
▶内容 ・トークショー(丸山浩路さん)
・JAZZ(石田桃子+梅林ひさし+藤田わたる)
・マジック(藤山新太郎と東京イリュージョン)
・パントマイム(カンジャマ・マイムシアター)

※入場は無料ですが、整理券が必要です。
▶問合せ 県厚生課(☎0286-23-3047)



みんなで来てね〜

児童手当の申請はもうお済みですか

・児童手当は第1子から支給されます。

支給対象	第1子以降(平成3年1月2日以後に生まれた児童)			
支給期間	3	歳	未	満
支給金額	第1子	5,000円		
	第2子	5,000円		
	第3子以降	10,000円		

・ただし、支給期間に関しては次のような経過措置があります。

第1子	平成3年1月2日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給
第2子	昭和62年1月1日から昭和62年12月31日生まれの児童	5歳の誕生日の属する月分まで支給
	昭和63年1月1日から昭和63年12月31日生まれの児童	平成4年12月分まで支給
以降	平成元年1月1日から平成元年12月31日生まれの児童	4歳の誕生日の属する月分まで支給
	平成2年1月1日から平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで支給
以降	平成3年1月1日以降に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給

児童手当の支給を受けるには、住所地の市役所・町役場の窓口で児童手当認定請求書を提出する必要があります。(公務員の方は勤務先に提出)

児童手当の支給は、認定請求の翌月からになりますので、早めに請求して下さい。手続きが遅れますと、受けられる月分の手当が受けられなくなります。

▶問合せ 各市町村役場又は県児童家庭課 (☎0286-23-3061)

県のシンボル紹介 〔県花・ヤシオツツジ〕



昭和44年10月1日告示

県花・やしおつつじは県民の郷土愛と郷土意識を高めるとともに、昭和45年に開催された日本万国博覧会を記念して、県花選定委員会の答申をもとに、知事(当時横川信夫知事)が決定しました。

那須高原、塩原などを中心に、県中央部や南部の山地にも広く分布しているツツジ科の落葉低木です。花は直径5cmくらいで、淡紅色、白色、濃紅紫色などがあり、4月中旬から5月上旬にかけて咲く春のシンボルです。

その丈夫さと長持ちするところが、粘り強い栃木県人の性格に良く似ていると言われています。

県政テレビ番組 ウィークリー栃木

毎週木曜日午前8時30分～8時45分 テレビ東京12チャンネル



MINAMI



高松しげお



相馬 宏美

県内各地のホットな話題を私たちがレポートします。ヨロシクネ〜!!

1月21日 「とちぎの人物〜横綱 栃木山守也〜」(藤岡町ほか)
1月28日 「この道に生きる〜硝子(ガラス)工芸家 浜田能生の世界〜」(鹿沼市)

あなたの声を県政に

●県政についてのご意見・ご要望・日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。

●県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけしています。是非ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上野原県民相談室 ☎0289-64-9419
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 小山出張相談室 ☎0285-22-9164
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555

県政ラジオ番組(栃木放送)

- 県民の窓
毎週日曜日～金曜日
午後0時15分～0時30分
- 県庁ダイアリー
毎週月曜日～土曜日
午前8時42分～8時47分
- 県政アラカルト
「知事さんこんにちは」
毎月第3日曜日
午前9時15分～9時45分



文字放送

- 毎日午前6時～午後12時 1チャンネル(550#)
- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放映しています。
- 文字放送を見るには…
文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビが、文字放送専用アダプターが必要です。くれぐれは、お近くの電気屋さんでおたずねください。

